

社会奉仕活動報告		クラブ名(グループ名)	深谷ノースロータリークラブ		
1	事業名称	白河西ロータリークラブとの友好事業			
2	実施期間	毎年11月 第一日曜日			
3	実施場所	古河スカイ(株)深谷工場サッカーグラウンド			
4	事業の内容				
<p>(内容)2011年11月3日の「東北地方太平洋沖地震」により「東日本大震災」が発生し東北各県に甚大な被害を及ぼしました。当深谷ノースRCも何かお役に立てることがないかと同年6月19日に姉妹クラブの締結を行ったばかりの白河西RCさんに話しをかけたところ福島の子供たちは日中3時間ほどしか屋外に出られず可哀想だという話しが返ってきました。福島県という限られた地域の子供たちにしか楽しんでもらうことが出来ないかもしれないけれど兎に角何か手助けしたいと3年前から同じ深谷市内の岡部RCさんのご協力をいただき地元の古河スカイさんのグラウンドを一日お借りして白河を中心としたジュニアサッカーチーム、深谷市内のジュニアサッカーチーム各々数チームで交歓会を兼ねた試合を行います。昼食の特性カレーや岡部RCさんのやはり特性の豚汁で子供たちが元気に走り回り、楽しい思い出づくりの一助にそして、みんなの絆が一層強く成る様という趣旨で行って</p>		継続事業	2	年	
		参加人数	170 名		
			内 ローターリー関係	40 名	
		事業費	10万 円		
		実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 主催・ <input type="checkbox"/> 協賛・ <input type="checkbox"/> 後援		
		<small>注1. 内容は箇条書きでも可 注2. 事業費は実行または予算(万円) 注3. 事業形態は <input type="checkbox"/> をクリックしてチェックして下さい</small>			
5	事業の改善すべき点・感想・自己評価				
<p>これからは、行政等も更に巻き込んだ広報活動が必要と強く感じた。クラブ間だけの運営は難しいし限度がある。特に資金面等。自己満足かもしれないが白河西RC、岡部RCの協力で子供たちに有意義な時間を過ごせてもらえたと思う。大人にしても微力ではあるが子供たちの明るい笑顔、元気に走り回る姿を見て逆に力をもらえ、役に立てたかなと感じた。</p>					
6	記 録 画 像				
					
画像説明	参加者記念撮影	画像説明	楽しい昼食の時間		
画像説明	小島深谷市長(中央)も応援に	画像説明			
備考		報告者			